

公益社団法人日本天文学会 代議員総会議事録

日 時：2015年3月19日（木） 11:30-12:30

場 所：大阪大学全学教育講義 A 棟 B118

出席代議員：市川、井上、梅村、岡村、奥村、海部、小久保、柴田、田村、馬場、福井、吉田、縣、犬塚、太田、櫻井、寺澤、土居、中川、牧島、嶺重、山田（以上 22 名）

欠席代議員：河合、常田、半田、望月、吉川、渡部、佐藤、杉山、林、松下、観山、百瀬、吉田（直紀）（以上 13 名）

また、中村・本原庶務理事、熊谷・松尾会計理事、宮田年会理事、山岡教育理事、西野事務長が出席した。櫻井会長と奥村・山田副会長は代議員を兼任している。

I. 確認事項など

議事に先立ち、出席者が 22 名、議長への委任状が 10 件、縣代議員への委任状が 1 件、合計 33 件で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議 長：櫻井 隆

署名人：櫻井 隆

II. 報告

II-1 理事会（2015年3月18日）報告（中村）

林忠二郎賞、早川幸男基金の内規変更が承認された。事業計画及び予算の内閣府への報告を行った。年会の立候補制を始めたが、今のところ問い合わせもなく、希望も出ていないので、働きかけをお願いしたい。

II-2 PASJ の購読機関数の推移について（松尾）

機関購読料金の導入に伴い、230 件あった機関購読契約が 160 件不足まで減少している。

II-3 開催中の年会及び今後の年会準備進捗状況（宮田）

677 講演(A 講演 465 件)、参加者は昨日までで 561 名（189 名が講演なし）で、スムーズに進んでいる。今回から非会員講演制限を始めたが、非会員講演数は 48 件となり、以前に比べて 1/3 に激減している。また、次回の年会から観測機器のセッションを大幅に改編する。

II-4 学術会議関連報告（山田）

23 期物理学委員会の活動方針が報告された。また、第 23 期天文学・宇宙物理学分科会の活動方針についても報告された。

II-5 IAU 報告（岡村）

64 名を新会員として推薦した。太陽系外惑星に名前をつけようキャンペーン、登録 445 団体中日本から 135 団体。国際光年で IAU でも 3 企画を行う。

II-6 初等・中等教育に関する要望書（山岡、資料 3）

新中央教育審議会長あてに、要望書を提出した。

II-7 年会企画セッションについて

企画セッションにディスカッションの時間が用意されていないが入れることはできないか。以前そうしたこともあり、世話人の権限でオーガナイズすれば可能である。

II-8 年会のセッション番号について

セッションが増えてきて、セッションの記号と会場記号が重なっていてわかりにくい。何とかならないか？検討しているが、未だまとまっていないが、前向きに検討したい。

II-9 学会の会員数について

近年、学会の会員数が横ばいのようなのであるが、会員数の推移などの動向を注視した方が良いのではないか。確かにこのところ会員数は横ばいであるが、年会の非会員講演数の制限を設けたところ、正会員の数が若干増えているが一時的かもしれない。年会の講演数もここ数年フラットである。会員数に関してはモニタして対策が必要かどうか見ていきたい。

[資料リスト]

資料 1 代議員総会出欠表

資料 2 前回(2015 年 1 月 25 日)代議員総会議事録確認

資料 3 「次世代を担う子どもたちに確かな科学的な基礎を」要望書

2015 年 3 月 19 日

議長・署名人：櫻井 隆 印